



「人権」って何だろう？

人権とは、「すべての人が生まれながらに

もち、自由で平等に生きていくための

権利」です。

- 健康で安全な生活がしたい。
- 自分の思いをはっきりとつたえたい。
- 自分の個性や能力をはっきりしたい。
- 目標や夢にむかって進みたい。

きっと、だれもがねがっています。

人権を尊重し、守るためには、自分とまわりの人の生活を見つめ、心ゆたかな人間関係づくりを進めていくことが大切です。



じんけん ひろば
人権のひろば

みんなちがって みんないい

わたしと小鳥とすずと
わたしが両手をひろげても
おそらはちっともとべないが、
とべる小鳥はわたしのように、
地面をはやくはしれない。
わたしがからだをゆすっても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしのよう
たくさんうたは知らないよ。
すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。

「子どもの人権」

子どもたち一人一人が自分らしく幸せに生きるためには、子どもたちが自らを考え、意見を表明し、行動する一人の人間として大事にされなければなりません。

「子どもの権利条約」により、病気やけがの治療を受ける権利、教育を受ける権利、自分らしく生きる権利、いじめや虐待などから守られる権利などが定められ、子どもの人権が守られています。

交通安全教室 学び合い 支え合い 助け合い 読み聞かせ

